

■マリンエンジニア 9月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は、「コロナ禍の船員教育」。英訳を併記した機関故障例は「主機関ピストンリングならびにシリンダライナ損傷」、「シャフトシール損傷による主機関補助ブロワーモータ焼損」、「主空気圧縮機損傷」、「グリス注油機構不具合による甲板機器トラブル」。

労働問題は「メンター制度」。技術資料は、「NKのデジタルライゼーションの取り組みについて」。船舶機関士からの投稿記事は、「ヤング頑張ってます」、「サポーター登場」、「VOICE」、体験記、「投稿」。

シリーズの港便り Part9 「境港」の水木しげるロード周辺の観光名所について (第4回) など。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル 5階 ☎03・3264・2518

昭和37年2月20日第3種郵便認可 定価1部700円 振替 00190-3-22433 01160-0-25352 ISSN 0287-203X
奇数月1日発行

マリンエンジニア

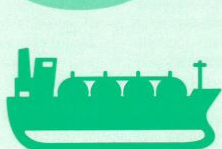
The Marine Engineer

2020
No. 865

9月号

技術資料

NKのデジタルライゼーションの取り組みについて



Engineering Clean



一般社団法人 日本船舶機関士協会

Japan Marine Engineers' Association